

“時刻自動修正”電波・日覚し時計
取扱説明書／保証書
Radio Controlled clock
Instruction Number G-IC 15c

ディスプレイ画面の見方

図は説明用で実際の状態を表したものではありません。



右上の各種マークについて

- 40K 60K** 電波受信中にどちらかが表示され、受信終了後は消えます。
- 受信マーク** 電波受信中は点滅。受信終了後に点灯していると受信成功。消えていると受信失敗を表します。
- アラームマーク** このマークが点灯していると「ON」消えていると「OFF」です。
- ZZ** スヌーズマーク このマークが点滅表示されているとスヌーズ中です。一旦止めたアラームが約5分後にまた鳴ります。

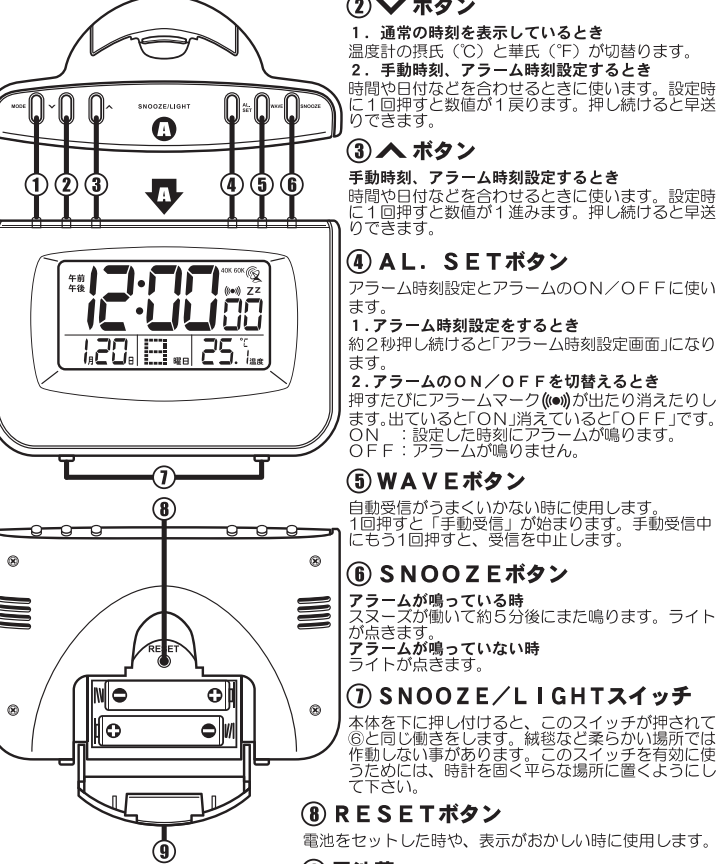
この度は、クレファークロックをお買い上げいただき誠にありがとうございます。お客様の選ばれた商品を末永くご愛用頂ける様、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使い頂けますようお願い申し上げます。なお、この取扱説明書はお手元に保管して、必要に応じてご覧下さい。

製品仕様

- 機能** 電波受信による自動時刻／カレンダー修正・手動受信も可能 ※受信成功から次の受信成功までは内蔵クォーツ精度で動作 電波が受信できない場合の手動時刻／カレンダー修正 ※内蔵クォーツ精度で動作 電子音アラーム ※止めてもまた鳴るスヌーズ機能・約2分で止まるオートストップ機能 時刻（時・分・秒、12／24時間表示切替え式） カレンダー（月・日・曜日、2000～2054年までのオートカレンダー） 温度計（自動計測・摂氏／華氏、表示切替え式） ※表示範囲 摂氏-9.9～50℃ / 華氏14～122°F ライト
- 仕様** 受信電波 : 日本標準電波 J J Y ※日本国外では電波時計としては使用できません、海外で使用する場合は通常の時計としてお使い下さい。 受信周波数 : 40／60kHz（自動選局） 自動受信 : 午前1、2、3時に受信し、1時間ごと最多6回まで受信します。 内蔵クォーツ精度：平均月差±9.0秒
- 動作温度範囲** -10℃～+50℃（液晶表示可能な範囲は0～+40℃）
- 使用電池** 単4アルカリ乾電池×2 ※オキシライド乾電池は使用できません。
- 電池寿命** 約10ヵ月 ※1日に自動受信3回（毎回7分）・ライト2回（毎回5秒）・アラーム2分を想定
- 製造国** 中国
- セット内容** 時計本体・乾電池・取扱説明書／保証書（本書） ※この取扱説明書の内容は改良などのため、予告なしに変わる事が有ります。 ※本書中の図は説明用の、実際の製品とは多少異なります。 ※この時計によって生じたいかなる支出・損益、その他の損失に対しては一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。 ※この取扱説明書を弊社の許可なく変更・複製することを禁じます。

使用方法

■各部名称と機能



※図は説明用です。本体形状や液晶のデザインなどが実際の製品とは若干異なる場合があります。

■ご購入後の時刻合わせ

- ①受信マーク** ※電波受信中は、ボタン操作をしないで下さい。誤作動の原因となります。 ※電波受信は受信しやすい窓際などで行って下さい。 ※40K・60Kは受信中の電波を表し、最初に40Kが表示され福島局の受信が始ります、福島局の電波を受信できなかった場合は、60Kに表示が変わり佐賀局の受信が始ります。図は説明用で両方同時に表示されることはありません。また、受信終了後は表示が消えます。
- ②Vボタン** 1. 通常の時刻を表示しているとき 温度計の摂氏（℃）と華氏（°F）が切替ります。 2. 手動時刻、アラーム時刻設定するとき 時間や日付などを合わせるときに使います。設定時に1回押すと数値が1進みます。押し続けると早送りできます。
- ③へボタン** 手動時刻、アラーム時刻設定するとき 時間や日付などを合わせるときに使います。設定時に1回押すと数値が1進みます。押し続けると早送りできます。
- ④AL・SETボタン** アラーム時刻設定とアラームのON／OFFに使います。 1. アラーム時刻設定をするとき 約2秒押し続けると「アラーム時刻設定画面」になります。 2. アラームのON／OFFを切替えるとき 押すたびにアラームマーク(●)が出たり消えたりします。出ていると「ON」消えていると「OFF」です。作動しない事があります。このスイッチを有効に使うためには、時計を固く平らな場所に置くようにして下さい。
- ⑤WAVEボタン** 自動受信がうまくいかない時に使用します。 1回押すと「手動受信」が始まります。手動受信中にもう1回押すと、受信を中止します。
- ⑥SNOOZEボタン** アラームが鳴っている時 スヌーズが鳴って約5分後にまた鳴ります。ライトが点きます。 アラームが鳴っていない時 ライトが点きます。
- ⑦SNOOZE／LIGHTスイッチ** 本体を下に押し付けると、このスイッチが押されて6秒同じ動きをします。敏感など乗っかりい場所では作動しない事があります。このスイッチを有効に使うためには、時計を固く平らな場所に置くようにして下さい。
- ⑧RESETボタン** 電池をセットした時や、表示がおかしい時に使用します。
- ⑨電池蓋** 下に向かって開きます。取り外し式ではないので無理な力をかけないで下さい。こを開けて電池をセットします。セットしたあととは必ず閉めて下さい。

- 1. ⑨電池蓋を開け、向きを確かめて正しい向きで電池をセットして下さい。 ※電池ケース内に向きが表示してあります。
- 2. ⑧RESETボタンをボールペンの先など、細いもので1回押して下さい。 ※ライトが点き「ビッ」と鳴ります。
- 3. ⑨電池蓋を閉めて下さい。
- 4. 12時00分00秒になった後、自動で電波の受信を開始します。 ※受信完了まで約15分かかります。 ※受信中は受信マークが点滅します。
- 5. 受信に成功すると正確な時刻と日付を表示します。そのままお使い下さい。 ※受信マークが点灯しています。 ※受信成功後は、毎日午前1時に「自動受信」を行います。午前1時の受信に失敗した場合は、午前2時・3時・その後4、5、6時にも受信します。「自動受信」を行います。 受信に失敗すると正確な時刻ではありません。6に進んで下さい。 ※受信マークが消えています。
- 6. 自動受信に失敗した時は、電波を受信しやすい場所へ本体を移動して、右ページの「手動受信」を行って下さい。それでも受信できない場合は、場所を変えて「手動受信」を何度か行って下さい。 または、「手動による時刻設定」を行った後で、一晩窓際などに置いて「自動受信」させて下さい。夜間は電波状態が良くなりますので受信できる可能性が高くなります。

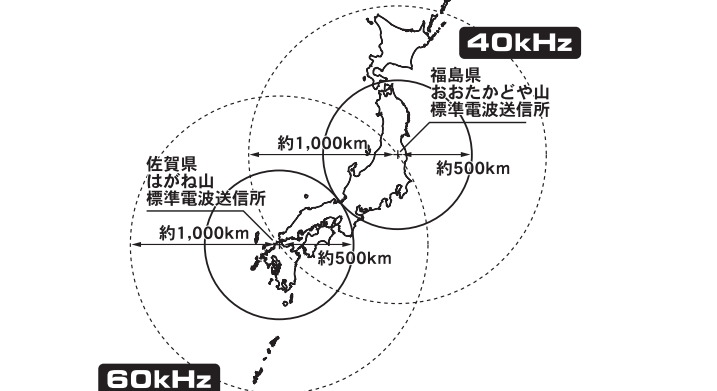
※受信マークについて	
受信中（点滅しています）	受信終了後
電波感度が悪い	電波感度が良い
	マーク点灯 受信成功
	マーク消灯 受信失敗

- 手動受信** 1. ⑤WAVEボタンを1回押すと電波の受信が始まります。左ページの「受信マークについて」を参考に、電波感度がよい場所を探して時計を置き。受信終了まで他の操作をしないで下さい。 ※受信中に⑤WAVEボタンを押すと、受信を中止できます。 ※受信成功後は、毎日午前1時に「自動受信」を行います。午前1時の受信に失敗した場合は、午前2時・3時・その後4、5、6時にも受信します。「自動受信」を行います。 2. どうしても電波受信が出来ないときは、下の手動時刻設定を行って下さい。
- 手動時刻設定（電波を使わない時刻合わせ）** ボタン操作するときは必ず本体を手持って行って下さい。置いたまま操作すると本体下のスイッチを押してしまい、うまく操作できない事があります。 時報などを参考に行ってください。設定中に約30秒間ボタン操作が無いと、通常の時刻表示に戻ります、その場合は最初からやり直して下さい。

- 1. 受信マークが点滅していない（受信中ではない）状態で④AL・SETボタンを約2秒間押し続けると「手動時刻設定モード」になります。 ※「ビッ」と鳴って画面が切り替り、「12Hrまたは24Hr」が点滅します。
- 2. 表示設定：12／24時間表示を選択する。②Vまたは③へボタンを押して12／24時間表示を選択して下さい。終わったら①MODEボタンを1回押して下さい。 ※「ビッ」と鳴って画面が切り替り、「時」が点滅します。
- 3. 時設定：②Vまたは③へボタンを押して「時」を合わせて下さい。終わったら①MODEボタンを1回押して下さい。 ※「ビッ」と鳴って「分」が点滅します。
- 4. 分設定：②Vまたは③へボタンを押して「分」を現在時刻に合わせて時報の「分」が変わるのを待ちます。（時報の「秒」が0～30秒の内は待たないで下さい、30秒が経過しないと手動時刻設定が解除されて時刻表示に戻ってしまいます。）時報の「分」が変わると同時に③へボタンを1回押して下さい「分」が1分進んで「秒」が「00」になります。終わったら①MODEボタンを1回押して下さい。 ※「ビッ」と鳴って画面が切り替り、「年」が点滅します。
- 5. 年設定：②Vまたは③へボタンを押して「年」を合わせて下さい。終わったら①MODEボタンを1回押して下さい。 ※「ビッ」と鳴って「月」が点滅します。
- 6. 月設定：②Vまたは③へボタンを押して「月」を合わせて下さい。終わったら①MODEボタンを1回押して下さい。 ※「ビッ」と鳴って「日」が点滅します。
- 7. 日設定：②Vまたは③へボタンを押して「日」を合わせて下さい。「曜日」は自動で替ります。終わったら①MODEボタンを1回押して下さい。 ※「ビッ」と鳴って時刻表示に戻り設定の終了です。

■受信範囲図

※この図は目安です。円の範囲内でも受信できない場合もあります。



■安定した受信のために

安定した強い電波を受信出来る場所・時計の向きを見つけて、その場所に時計を設置して下さい。また、受信中の時計は動かさない様にしてボタン操作などは行わないで下さい。

■受信が難しい場所

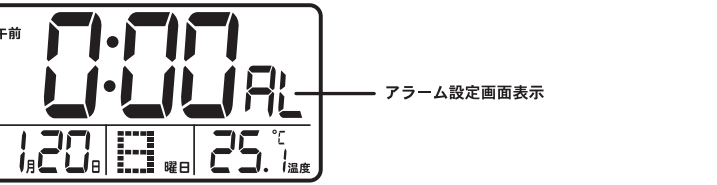
- 車・電車・飛行機など乗り物の中
- 鉄筋コンクリート造の建物の中や地下・高層建築物に囲まれている場所・山の谷間
- 高圧線・架線・飛行場の周辺など電波障害の発生しやすい場所
- テレビ・コンピュータ・冷蔵庫など家電製品の近く
- 使用中の携帯電話の近く
- 極度の高温または低温の状況下
- ケース・引き出しなどの中などが考えられますが、上記以外の条件も考えられますので、受信が難しいなど感じましたら前項の「安定した受信のために」を参照して下さい。

■電波の受信について

- 受信中の時計は動かさないで下さい。
- 受信が終了するまでに1.5分程度かかります。
- 受信中はボタン操作をしないで下さい。
- 受信が正常に終了しているのに正しい時刻が表示されない場合は、受信中にノイズ等の影響により正しく設定されていない事が考えられますので、場所を変えて再度受信を行ってください。
- 受信機能が多用途と電池を消耗し、電池寿命が短くなりますのでご注意ください。

●アラームの使い方

ボタン操作するときは必ず本体を手持って行って下さい。置いたまま操作すると本体下のスイッチを押してしまい、うまく操作できない事があります。 時報などを参考に行ってください。設定中に約30秒間ボタン操作が無いと、通常の時刻表示に戻ります、その場合は最初からやり直して下さい。



- 1. 受信マークが点滅していない（受信中ではない）状態で④AL・SETボタンを約2秒間押し続けると「アラーム時刻設定モード」になります。秒の部分に「AL」と表示されます。 ※「ビッ」と鳴って画面が切り替りアラーム時刻設定の「時」が点滅します。
- 2. 時設定：②Vまたは③へボタンを押して、午前／午後に注意して「時」を設定して下さい。終わったら④AL・SETボタンを1回押して下さい。 ※「ビッ」と鳴ってアラーム時刻設定の「分」が点滅します。 ※押し続けると早送りできます。
- 3. 分設定：②Vまたは③へボタンを押して「分」を設定して下さい。終わったら④AL・SETボタンを1回押して下さい。 ※「ビッ」と鳴って時刻表示に戻り設定の終了です。
- 4. ④AL・SETスイッチを押して「ON」にして下さい。 ※アラームマークが点灯し、設定した時刻にアラームが鳴ります。

アラームON：鳴る

アラームマーク点灯

※毎日設定した時刻に鳴ります。

※アラームは音調が変化します。

アラームOFF：鳴らない

アラームマークなし

※「ON」にするまで鳴りません。

●アラームの止め方

アラームONの状態では設定時刻が来るとアラームが鳴ります。鳴っている間に①～④いずれかのボタンを押すとアラームが止まります。 ※何もしないでアラームは約2分間鳴り続けて止まります。 ※止めたアラームは翌日の設定時刻にまた鳴ります。 ※④AL・SETスイッチでアラームOFFにすると、ONにするまでアラームが鳴りません。

●止めてもまた鳴る、スヌーズの使い方

アラーム設定時刻が来るとアラームが鳴ります。鳴っている間にAの部分に手を当てて本体を下に押し付けると⑥SNOOZEボタンを押すとアラームが一旦止まり、約5分後にまた鳴ります。 ※スヌーズ中は画面にスヌーズマーク ZZ が表示され、アラームマーク (●)と一緒に点滅します。 ※スヌーズは解除されるまで何度でも繰り返します。

●スヌーズを解除して、アラームを止める

スヌーズ中（アラームが鳴っている間、またはZZと●●が点滅中）に①～④いずれかのボタンを押すとスヌーズマーク ZZ が消えて、アラームマーク (●) だけになり、スヌーズが解除されます。

●止めたアラームは翌日の設定時刻にまた鳴ります。

●ライトの使い方

通常時刻表示のときに、Aの部分に手を当てて本体を下に押し付けると、⑥SNOOZEボタンを押すとライトが点灯し、約5秒後に自動的に消灯します。 ※多用すると電池寿命が短くなります。

●温度計

℃は摂氏

温度

25.1

°Fは華氏

温度

77.2

自動で温度を計測して表示します。 電波受信中とスヌーズ中以外で通常時刻表示のときに②Vボタンを押すと摂氏と華氏が切り替ります。 ※日本では一般に摂氏（℃）を使用します。 ※スヌーズ中に②Vボタンを押すとスヌーズの解除になります。スヌーズ解除後に摂氏／華氏の切換えができます。

保証規定

- 保証期間内に取扱説明書にそった正常なご使用で万一故障した場合には、お買い上げ店がお預かりしてメーカーが無償で修理・調整致します。製品と販売店名・お買い上げ日の記入された本保証書をご持参の上お買い上げ店にご依頼下さい。 ※お買い上げ店へご持参またはお送り頂く際の運賃・諸掛り費用はお客様に ご負担願います。
- 本保証書は日本国内に於いてのみ有効です。 This guarantee is valid only in JAPAN.
- 本保証書は再発行できませんので大切に保管して下さい。
- 本保証書の発行により、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- ご不明な事がございましたら、本体や製品パッケージなどに表示されている製品型番をご確認の上、お買い上げ店又は株式会社クレファーマまでお問い合わせ下さい。

保証書

製品型番

無効無効無効無効無効無効無効

※保証期間は お買い上げ日より1年間です。

お買い上げ日

無効無効無効無効無効無効無効

お客様氏名

無効無効無効無効無効無効無効

お客様住所

ご連絡先電話番号

無効無効無効無効無効無効無効

販売店

無効無効無効無効無効無効無効